

2025年度

第1回町田市交通安全推進協議会

日時：2025年4月3日（木）

午後2時～

場所：市庁舎3階 第一委員会室

次第

- 1 委嘱書伝達
- 2 委員紹介
- 3 報告
 - (1) 2024年 交通事故発生状況について（資料1, 2）
 - (2) 2024年度 交通安全事業の実施報告について（資料3）
 - (3) 2025年度 交通安全事業の実施予定について（資料4）
- 4 議題
 - 春の全国交通安全運動について（資料5～8）
- 5 その他

<配付資料>

会議次第

委員・幹事名簿

- 資料1 2024年 交通事故発生状況【町田警察署】
- 資料2 2024年 交通事故発生状況【南大沢警察署】
- 資料3 2024年度 交通安全事業の実施報告について
- 資料4 2025年度 交通安全事業の実施予定について
- 資料5 春の全国交通安全運動の実施内容について
- 資料6 町田市における春の全国交通安全運動に伴う活動について
- 資料7 町田交通安全協会における春の全国交通安全運動に伴う活動について
- 資料8 南大沢交通安全協会における春の全国交通安全運動に伴う活動について

町田市交通安全推進協議会委員・幹事名簿

任期 ～ 2026年3月31日

委員

No.	役職名	氏名	選出団体名	備考
1	会長	吉田 つとむ	町田市議会議員	
2		矢口 まゆ	町田市議会議員	
3		熊谷 充弘	警視庁町田警察署 交通課	2025年4月1日～
4		新井 和典	警視庁南大沢警察署 交通課	2025年4月1日～
5	副会長	中川 森明	町田交通安全協会	
6		上栗 清信	南大沢交通安全協会	
7		山下 邦洋	東京都南多摩東部建設事務所 管理課	2025年4月1日～
8		鈴木 悟	町田商工会議所	
9		関口 昌也	町田市商店会連合会	
10		鈴木 敏高	町田市町内会・自治会連合会	2024年6月4日～
11		甲斐 種千代	町田市老人クラブ連合会	
12		湯目 英人	町田市私立幼稚園協会	
13		朝倉 寛喜	町田市法人立保育園協会	
14		小澤 新也	町田市公立小学校長会	
15		未選出	町田市公立中学校長会	
16		未選出	町田市立中学校PTA連合会	
17		笹間 貴徳	神奈川中央交通株式会社 町田営業所	2024年7月1日～
18		伊藤 繁	小田急バス株式会社 新百合ヶ丘営業所	2024年6月16日～
19		山崎 龍男	一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会 三多摩支部 町田地区会	

(2025年4月1日時点)

幹事

氏名	所属
大貫 一夫	防災安全部長
小宮 寛幸	防災安全部市民生活安全課長
市川 将志	道路部道路政策課長
奥村 繁樹	道路部道路管理課長
仲村 茂	都市づくり部交通事業推進課長
池澤 竜臣	教育委員会学校教育部学務課長

事務局

防災安全部市民生活安全課

2024年 交通事故発生状況



町田警察署 交通課

町田警察署管内 交通事故発生状況

表1 交通人身事故発生件数

	発生件数	死者	重傷者	軽傷者
2024年	850	1	34	913
2023年	811	2	36	880
前年比	39	-1	-2	33

表2 月別発生件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2024年発生件数	60	67	65	65	78	74	72	69	63	82	76	79	850
2023年発生件数	45	56	60	62	63	68	66	58	64	76	97	96	811
前年比	15	11	5	3	15	6	6	11	-1	6	-21	-17	39
死者	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
重傷者	2	1	6	4	3	5	2	1	1	5	2	2	34
軽傷者	67	71	64	69	84	79	80	75	78	83	79	84	913

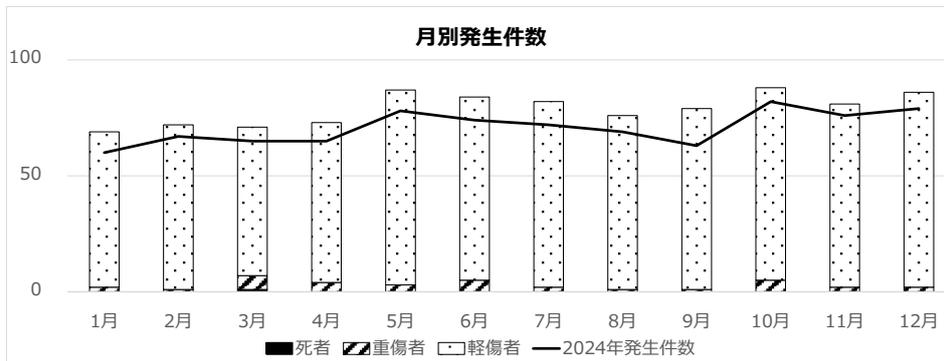


表3 時間帯別発生件数

時間帯	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	計
発生件数	19	6	18	79	126	111	104	105	114	100	43	25	850
死者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
重傷者	2	0	0	1	6	5	7	6	5	1	1	0	34
軽傷者	19	8	19	83	131	119	110	120	124	106	44	30	913

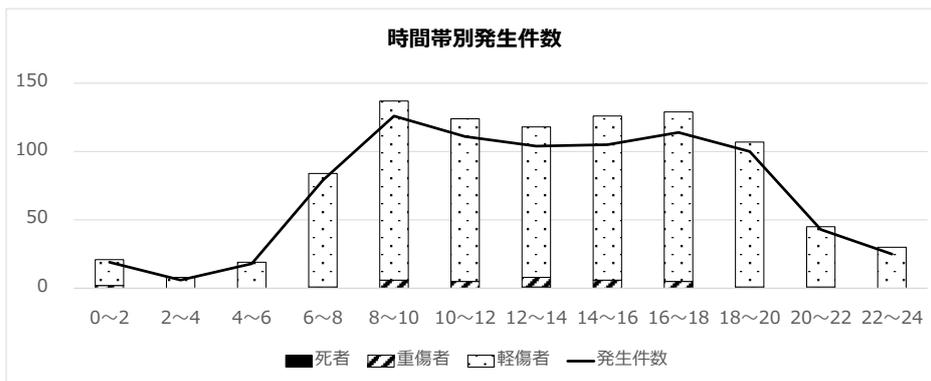


表4 年齢層別発生件数

	幼児	小学生	中学生	16～19	20～24	25～29	30代	40代	50代	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	その他	計	
2024.4管内人口	17,429	18,633	10,353	14,637	21,092	18,917	38,101	51,638	63,021	22,874	20,106	22,925	23,229	40,928		383,883	
事故割合	0.01%	0.25%	0.13%	0.72%	0.56%	0.48%	0.54%	0.49%	0.49%	0.44%	0.42%	0.36%	0.32%	0.22%		0.22%	
事故件数	1当件数	0	10	8	60	59	38	109	115	171	56	55	57	49	54	9	850
	2当件数	2	37	5	45	60	52	98	137	137	45	30	26	25	34	117	850
	1.2当合計	2	47	13	105	119	90	207	252	308	101	85	83	74	88	126	
死傷者数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		1
	重傷者	0	0	1	4	3	1	3	0	6	2	0	3	5	6		34
	軽傷者	8	51	14	77	78	66	114	146	157	49	35	38	29	51		913
	計	8	51	15	81	81	67	117	146	163	51	35	41	34	58		

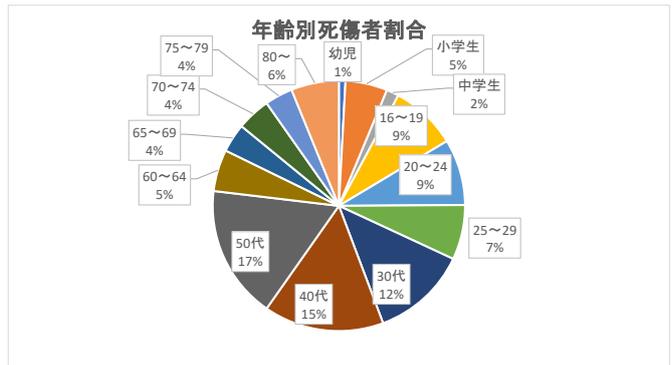
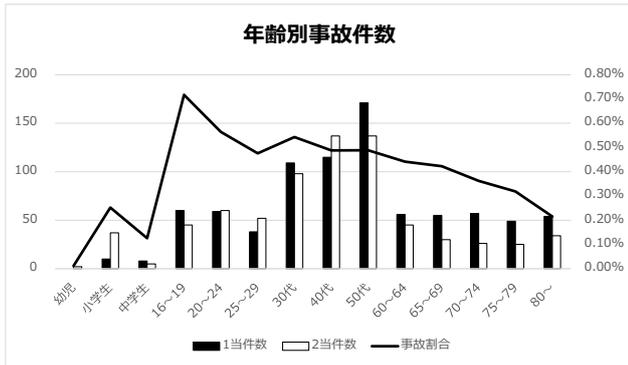


表5 状態別発生件数

	乗用車	貨物車	特殊車	自動二輪	原付	自転車	歩行者	その他	物件等	計
事故件数	513	124	0	35	36	132	1	9	0	850
1当件数	210	57	0	67	54	182	1	1	116	850
2当件数	303	67	0	32	18	50	0	0	0	0
1.2当合計	723	181	0	102	90	314	164	10	116	
死傷者数	死者	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	重傷者	7	1	0	1	7	8	10	0	34
	軽傷者	266	59	0	91	71	269	157	0	913
	計	274	60	0	92	78	277	167	0	0

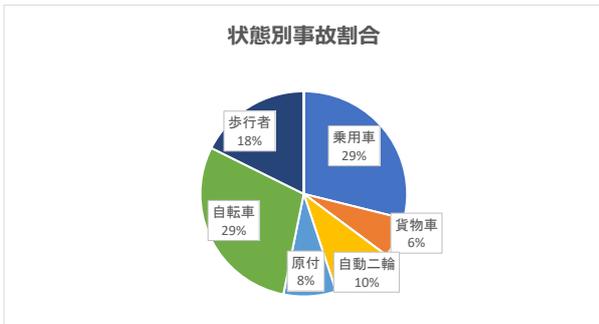
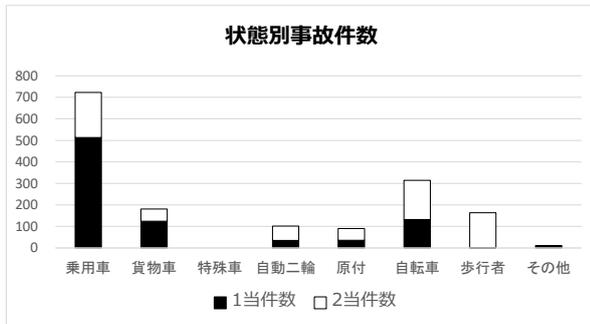
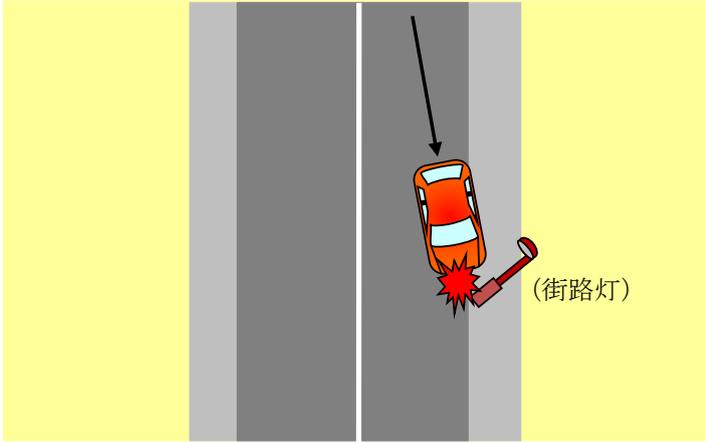


表6 路線別発生件数

路線名	件数	死者	重傷者	軽傷者
国道16号	23	0	0	38
国道246号	5	0	0	7
町田街道	104	0	3	108
鎌倉街道	58	0	2	60
鶴川街道	39	0	1	42
芝溝街道	27	0	1	29
成瀬街道	8	0	0	9
旧町田街道	5	0	0	5
駅前通り	43	0	2	45
団地いちょう通り	5	0	0	5

☆交通死亡事故概要

死亡事故概要			町田署
軽乗用車の単独事故			
発 生 日	2024年3月11日 (月)		
発 生 時 間	午後1時58分ころ		
場 所	町田市下小山田町		
路 線	市道		
事故の当事者			
軽乗用車 (同乗)	80歳代女性	死 亡	
軽乗用車	50歳代女性		
街路灯			
<p>※事故当事者の実際の責任や過失の軽重を表したものではありません。 ※事故の状況をわかりやすくするため、道路形状は実際のものの一部異なる場合があります。 ※全ての交通規制や信号等を表示しているものではありません。</p>			

2024年 交通事故発生状況



南大沢警察署 交通課

南大沢警察署管内 交通事故発生状況

表1 交通人身事故発生件数（南大沢署管内全体）

	発生件数	死者	重傷者	軽傷者
2024年	473	1	19	514
2023年	435	1	7	488
前年比	38	0	12	26

表2 交通人身事故行政区別発生状況（件数）

行政区	町田市	八王子市	計
人身事故件数	111	362	473

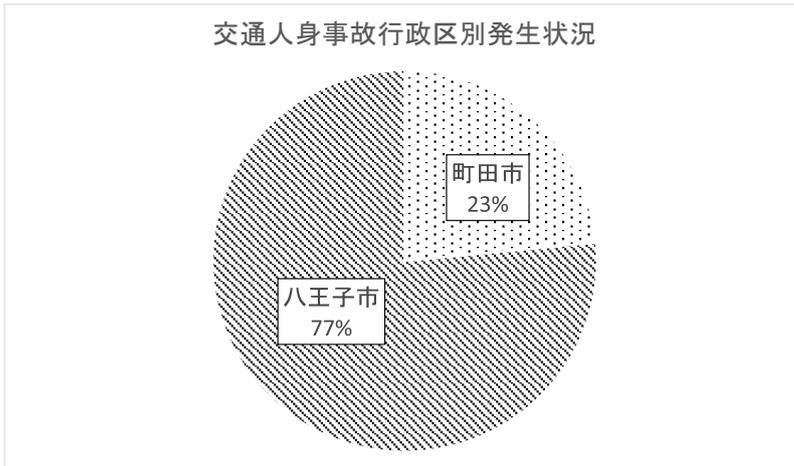


表3 月別発生件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2024年発生件数	10	10	5	9	7	8	10	5	7	5	15	20	111
2023年発生件数	11	11	8	10	10	9	7	11	4	17	11	10	119
前年比	-1	-1	-3	-1	-3	-1	3	-6	3	-12	4	10	-8
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
軽傷者	13	12	4	12	6	9	12	10	7	5	17	20	127

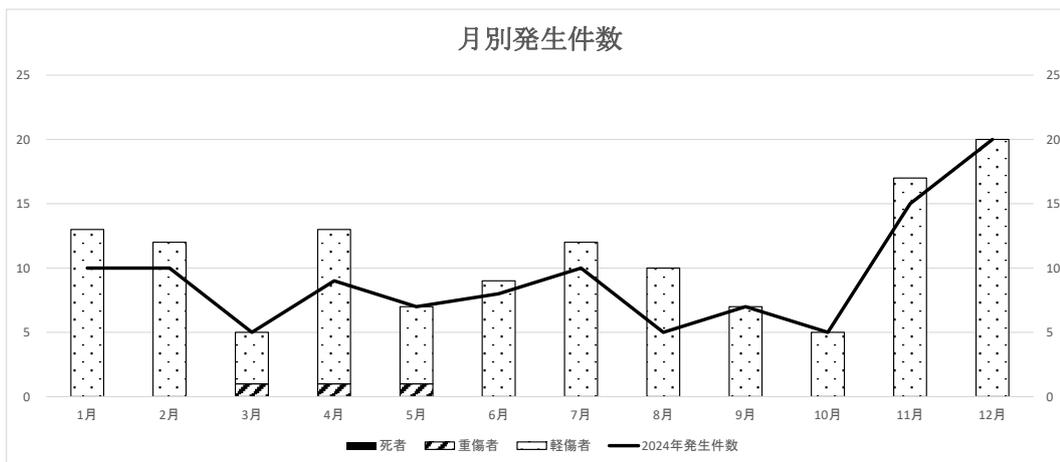


表4 時間帯別発生件数

時間帯	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	計
発生件数	2	0	1	10	20	10	12	16	19	9	8	4	111
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
軽傷者	2	0	1	12	21	10	14	17	24	9	9	8	127

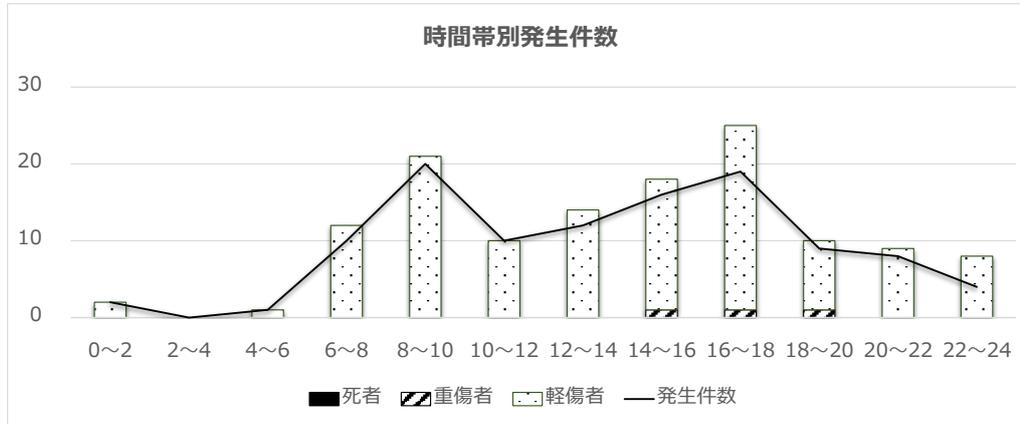


表5 年齢層別発生件数

	幼児	小学生	中学生	16~19	20~24	25~29	30代	40代	50代	60~64	65~69	70~74	75~79	80~	その他	計	
2024.4管内人口	2,452	2,848	1,645	2,368	2,820	2,036	4,681	7,373	7,711	2,367	2,104	2,395	2,319	3,556		46,675	
事故割合	0.00%	0.04%	0.12%	0.80%	0.96%	0.74%	0.49%	0.41%	0.45%	0.72%	0.38%	0.38%	0.17%	0.42%		0.24%	
事故件数	1当件数	0	0	1	5	17	6	13	12	17	14	3	7	3	11	2	111
	2当件数	0	1	1	14	10	9	10	18	18	3	5	2	1	4	15	111
	1.2当合計	0	1	2	19	27	15	23	30	35	17	8	9	4	15	17	
死傷者数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	重傷者	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		3
	軽傷者	2	0	4	13	15	13	11	24	22	6	3	2	1	11		127
	計	2	1	4	15	15	13	11	24	22	6	3	2	1	11		130

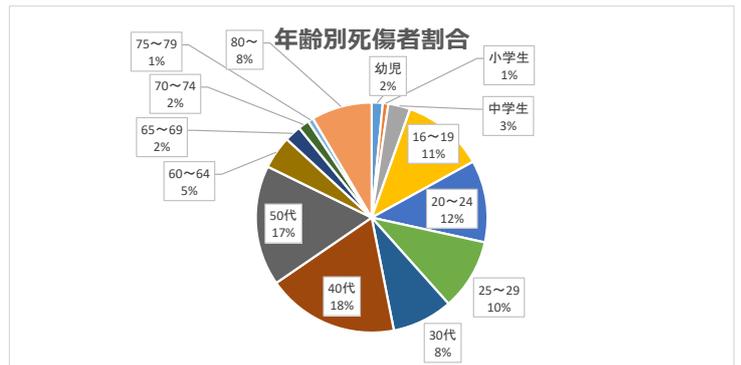
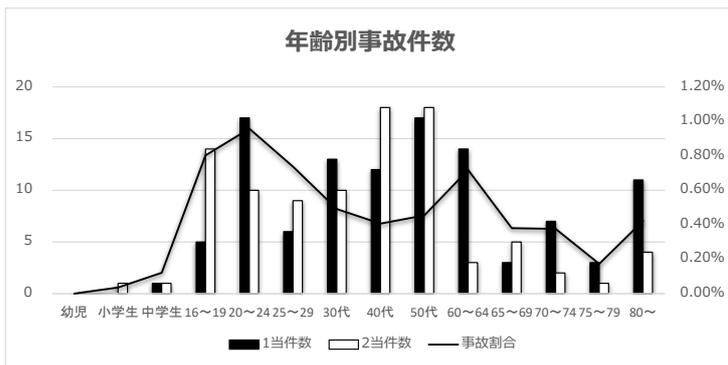


表6 状態別発生件数

		乗用車	貨物車	特殊車	自動二輪	原付	自転車	歩行者	その他	物件等	計
事故 件数	1当件数	73	12	0	4	3	17	0	2	0	111
	2当件数	34	2	0	13	4	29	14	0	15	111
	1.2当合計	107	14	0	17	7	46	14	2	15	
死傷者 数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重傷者	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
	軽傷者	45	4	0	17	6	41	14	0	0	127
	計	45	4	0	17	6	43	15	0	0	130

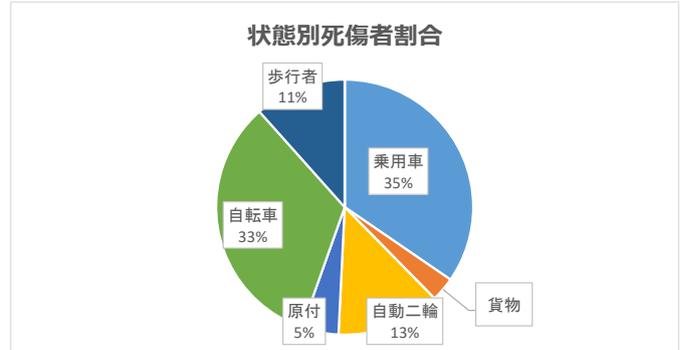
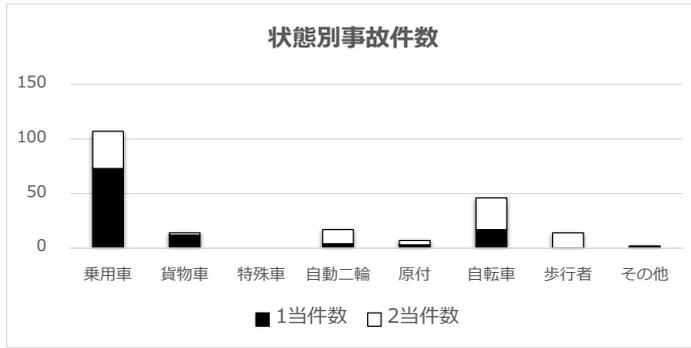


表7 路線別発生件数 南大沢管内（町田市）

路線名	件数	死者	重傷者	軽傷者
町田街道	46	0	1	57
多摩境通り	13	0	0	14
国道16号（バイパス含む）	4	0	0	4
多摩ニュータウン通り	3	0	0	3
尾根幹線	6	0	0	9

2024年度 交通安全事業の実施報告について

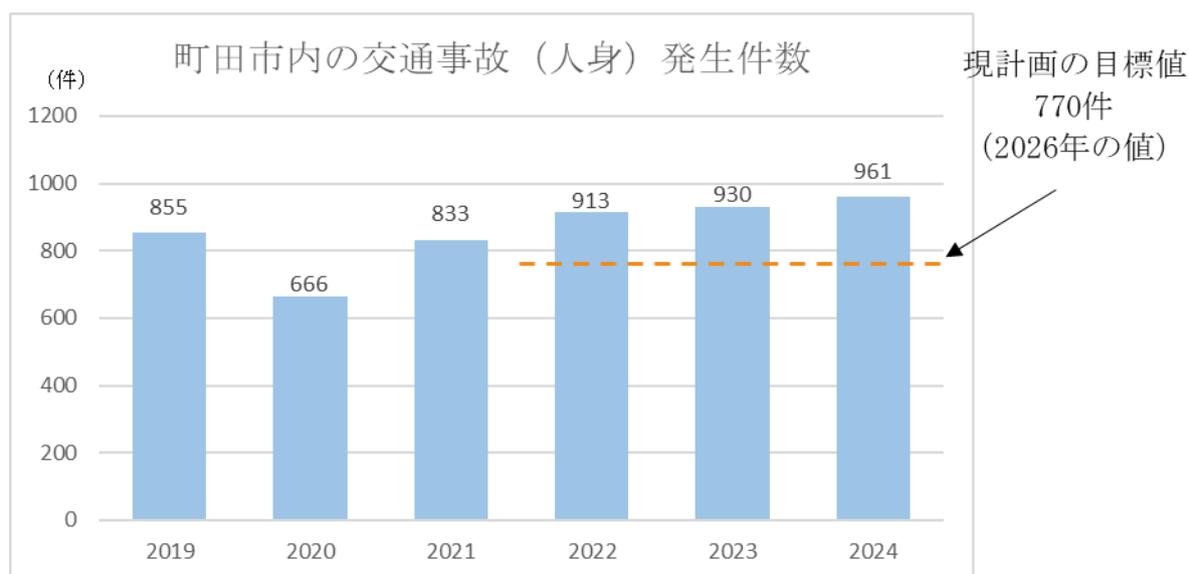
1 第3次町田市交通安全行動計画の推進

交通事故の更なる減少を目指すため、2022年度から2026年度にかけての「第3次町田市交通安全行動計画」を推進しています。

この計画では、2026年の交通事故（人身事故）件数を2019年比10%減（770件）とすることを目標の目安に設定しています。2024年の事故件数は961件で、2019年比約12%増でした。

引き続き、本計画に基づき交通安全に関する情報発信を強化するとともに、交通安全学習を充実させるなどして、目標値達成を目指します。また、計画の進捗確認は、「町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会」において実施しており、2024年度は「高校生の自転車」と「高齢者の歩行者」に注力をして情報発信や啓発を行うこととしていました。

その結果、2024年における「高齢者の歩行者」の事故は2023年と比較して2件（約3.5%）減少しましたが、「高校生の自転車」の事故は16件（25%）増加となりました。



2 「情報発信の強化」に関する主な取組

- (1) 春及び秋の全国交通安全運動、TOKYO交通安全キャンペーン等の各種キャンペーンの実施に際し、広報まちだや市ホームページ等で周知を図ったほか、啓発ポスターやチラシを市所管施設や市立小学校・中学校へ配布しました。
- (2) 町田駅周辺や大型商業施設、子どもセンターなど、様々な場所やイベントで交通安全啓発を行い、約7,500名に啓発することができました。
- (3) 市内の都立高校にご協力いただき、自転車で通学する生徒への啓発活動や、市が子どもセンターで行う交通安全啓発活動に、夏休みの体験活動として生徒に参加していただくことで、生徒自身の交通安全意識を高める取組を実施しました。
- (4) 民生委員協力のもと、75歳以上の高齢者がいる約36,000世帯に交通安全に関するチラシを配布しました。
- (5) 市のホームページで公開している交通安全動画は、自転車用ヘルメット購入費補助金の補助要件のひとつとして、動画の視聴をあげていたことなどにより、延べ約18,300名に視聴いただきました。



3 「交通安全学習の充実」に関する主な取組

(1) 小学生自転車教室

市立小学校42校を対象に、自転車の交通ルールとマナー及び、正しく安全な乗り方について学ぶ自転車教室を実施しました。また、参加した約3,300名に自転車運転免許証を交付しました。

(2) 中学生自転車教室

市立中学校6校の生徒約2,900名を対象に、スタントマンによる交通事故再現を通じて、交通事故の恐さを疑似体験させ、交通安全意識を高める、体験型の自転車教室（スケアード・ストリート）を実施しました。また、各校の保護者や住民にも教室を周知し、ご参加いただきました。



(3) シニアドライバー等安全運転実技教室

町田ドライビングスクールにおいて、65歳以上の高齢者を対象に、交通安全講話や、実車によるコース走行、運転適性検査などを行う教室を7回実施し、約130名の方に参加していただきました。

また、福祉施設等で送迎を行っている方を対象とした、安全運転実技教室も行い、約20名の方に参加していただきました。

4 「交通事故件数2019年比10%削減」に向けた、その他の主な取組等

(1) ふだんの活動にプラスON 交通安全・防犯協働事業

町田市内で活動する市民団体等に、交通安全・防犯の要素を取り入れた講座や啓発活動を行っていただく事業を、16事業実施しました。

(2) 自転車用ヘルメット着用促進事業

ア 自転車用ヘルメット購入費補助事業

2023年度に引き続き、自転車用ヘルメットの購入費を最大2,000円補助する事業を実施し、3,031件補助しました。2023年度は高校生の申請が全体の2%と少ない結果となったこと、また東京都教育委員会が、2024年4月から全ての都立高校において自転車通学時の「自転車用ヘルメットの着用」を求めることとしたことから、2024年度については市内在住・在学の高校生に重点を置いて補助事業を実施しました。各高等学校の保護者の方等への積極的な周知を行いましたが、高校生の補助件数は285件で、全体の約1割という結果になりました。

イ 自転車用ヘルメット着用促進啓発動画及びポスター・チラシの作成

自転車用ヘルメット着用の更なる促進のため、町田市出身のBMXレーサー岸龍之介選手にご協力をいただき、自転車用ヘルメット着用促進啓発動画及びポスター・チラシを作成しました。動画は、YouTube「町田市公式動画チャンネル」にて公開したほか、神奈川中央交通株式会社町田営業所が運行するバス50台の車内サイネージで2025年1月～3月末にかけて放映しました。ポスターは市内の公共施設や教育機関等において順次掲示しており、チラシも市の交通安全啓発活動において配布しています。

5 「道路の維持、管理」に関する主な取組

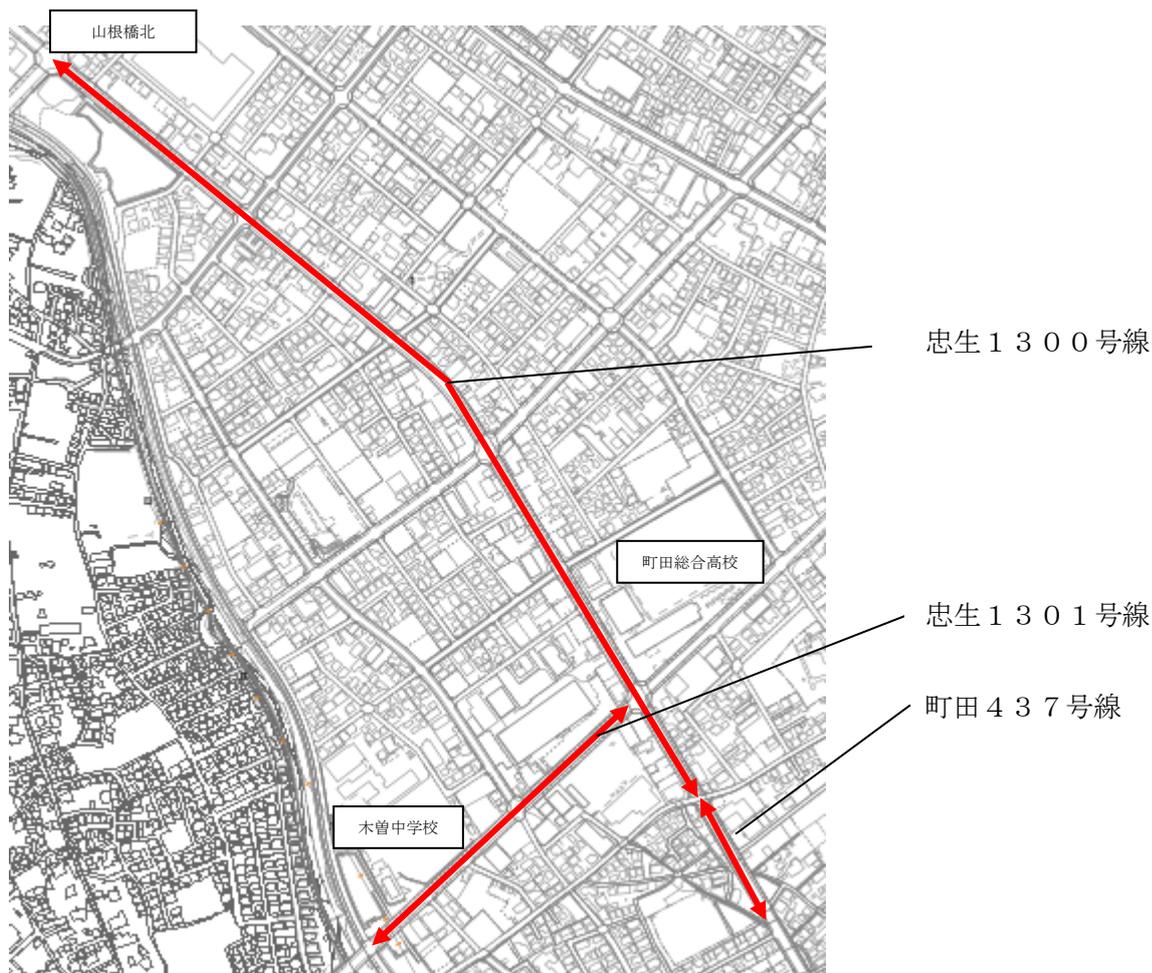
市内各地において、カーブミラーや通学路グリーン舗装等の交通安全施設の新設、街路樹の剪定・伐採、街路灯の補修など約2,000件実施しました。

6 「安全を確保する点検の実施」に関する主な取組

学校の建替えにより一時的に校舎位置が変更となる南第一小学校を含む、市立小学校22校で通学路点検を実施しました。

7 「道路の整備」に関する主な取組

自転車通行空間を確保するため、町田437号線（189m）、忠生1300号線（1,146m）、忠生1301号線（419m）の自転車レーンを整備しました。



2025年度 交通安全事業の実施予定について

例年、町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会において、直近の市内の交通事故状況等を踏まえて、次年度注力して啓発等を行う交通手段、対象者を確認しています。

2025年度については、「若年層の自転車」に注力をして情報発信や啓発を行うこととなりました。

なお、主な事業の実施予定については、以下のとおりです。

1 情報発信の強化

交通手段によって交通安全に係る情報の受け取り方が異なることを踏まえ、交通手段別に情報発信の強化を図ります。また、多くの人に伝わるように、市内で活動する団体にも情報発信の協力を呼びかけます。

(1) 歩行者に対する情報発信の強化

歩行者に対して、自らの身を守るために必要な交通ルールやマナーを改めて確認することができるよう、交通事故の傾向や具体的な事例を交えるなど、情報発信を強化していきます。

(2) 自転車利用者に対する情報発信の強化

自転車利用者に対して、被害者にも加害者にもならないために自転車の正しい乗り方やマナーを改めて確認することができるよう、交通ルールの伝え方を工夫するなど、情報発信を強化していきます。2024年度に引き続き、市内の都立高校にご協力いただき、自転車で通学する生徒に、ながらスマホの禁止やヘルメットの着用促進、一時停止の厳守など、自転車利用のルールに関する啓発活動を行っていきます。

(3) 二輪車・自動車等利用者に対する情報発信の強化

二輪車や自動車の利用者に対して、交通事故を起こさないために、交通安全について考える機会を設けるなど、情報発信を強化していきます。

2 交通安全学習の充実

経験や認知・身体機能の観点から、年齢層にあわせて学習内容を変えるなど、世代別に交通安全学習の充実を図ります。

(1) 子どもに対する学習内容の充実

子どもが体験、体感を通して、楽しみながら危険を予測する力を身に付けることができるよう、学校等と連携して学習内容を充実させていきます。

(2) 若年層や現役世代に対する学習機会の充実

若年層や現役世代が、様々な機会を通して、継続的に危険予測について学ぶことができるよう、地域団体等と連携して学習機会を充実させていきます。2024年度に引き続き、市が子どもセンターで行う交通安全啓発活動に、夏休みの体験活動として生徒に参加していただくなど、生徒自身の交通安全意識を高める取組を実施します。

(3) 高齢者に対する学習環境の充実

高齢者が、自身の状態を把握しながら、危険予測について学ぶことができるよう、高齢者福祉団体等と連携して学習環境を充実させていきます。

3 道路の維持、管理

交通安全施設の設置や修繕、道路の管理を行うことで、市民が安全に利用できる道路環境を保ちます。

4 安全を確保する点検の実施

安全を確保するため、関係者が連携して、交通事故発生個所や通学路等の点検を行い、必要な対策を行うことで、事故の未然防止と再発防止を進めていきます。

5 道路の整備

幹線道路や自転車通行空間などを安全な構造で整備を行うことで、市民が安全に利用できる道路環境を創ります。

春の全国交通安全運動の実施内容について

1 目的

広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

2 期間

2025年4月6日(日)から4月15日(火)までの10日間

3 推進要領

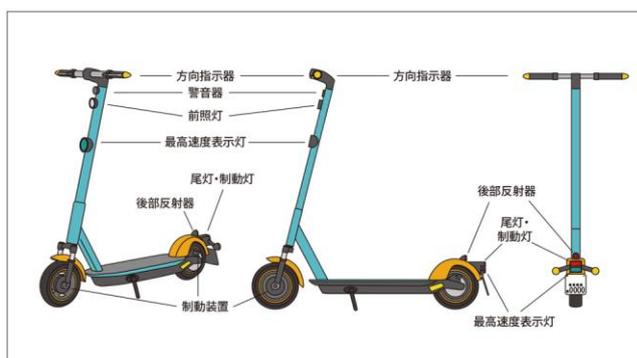
【 運動の全国重点 】

- (1) こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と
正しい横断方法の実践
- (2) 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの
適切な使用の促進
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車※利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底

【 運動の地域重点(東京都) 】

- (4) 二輪車の交通事故防止

※特定小型原動機付自転車: 電動機の定格出力が0.6kW以下であって、長さ1.9m、幅0.6m以下かつ最高速度20km/h以下のもの。いわゆる電動キックボード等。



電動キックボード

出典: 政府広報オンライン「電動キックボードに関する交通ルールを確認しよう！」

町田市における 春の全国交通安全運動に伴う活動について

1 広報活動

- (1) 広報まちだ及び町田市ホームページによる情報発信。
- (2) 市内10箇所の歩道橋に「全国交通安全運動実施中」の横断幕を掲示。

No.	掲示場所	No.	掲示場所
1	原町田歩道橋	6	今井谷戸歩道橋
2	新金森歩道橋	7	鶴川センター前横断歩道橋
3	鶴間横断歩道橋	8	忠生小学校前歩道橋
4	町田第四小学校前歩道橋	9	矢部歩道橋
5	木曽歩道橋	10	小山小学校前歩道橋

- (3) 市庁舎に「全国交通安全運動実施中」の懸垂幕を掲示。
- (4) 庁用車に「全国交通安全運動実施中」の交通安全啓発ボディパネルを掲示。
- (5) 青色回転灯を装備した車両で、音声による広報及びパトロール活動を実施。
- (6) 東急リバブル株式会社と協働し、町田駅近隣店舗のスクリーンで交通事故防止のための注意喚起スライドを上映。

2 啓発活動

警察署や交通安全協会等と協働し、以下の場所で啓発活動を実施。

○交通安全キャンペーン

- ・4月 8日(火) 町田駅(神奈川中央交通との協働)

○交通安全イベント

- ・3月20日(木・祝) 南町田グランベリーパーク(交通安全パレード)
- ・3月23日(日) こどもの国(スケアード・ストレイト方式による交通安全教室等)
- ・4月12日(土) 鶴間公園(子どもの交通事故防止キャンペーン)

○交通安全教室

- ・4月11日(金) 市立南中学校(スケアード・ストレイト方式による中学校自転車教室)
- ・4月15日(火) 市立つくし野小学校(新一年生の横断歩行訓練)

町田交通安全協会における 春の全国交通安全運動に伴う活動について

1. 期間中、主要交差点7カ所に交通監視テントを張り、交通安全協会の制服を着用しての街頭活動を実施します。交通監視テント直近においては、安全協会幹部、警察署幹部によるチラシ配付等の短時間キャンペーンも実施します。

No.	設 置 箇 所	交通安全協会担当支部
1	原町田5丁目交差点 (町田街道)	第1支部
2	町谷原交差点 (町田街道)	南第1支部
3	成瀬センター前交差点 (成瀬街道)	南第2支部
4	高ヶ坂交差点 (成瀬街道)	南第3支部
5	旭町交差点 (町田街道)	第3支部
6	真光寺十字路交差点 (鶴川街道)	鶴川第1支部
7	鶴川市民センター前交差点 (芝溝街道)	鶴川第2支部

2. 広報車による「交通安全広報」を実施します。毎日、午前と午後の2回、2台の車両を運行して行います。
3. 3月20日(木・祝)南町田グランベリーパークにて、町田交通安全協会、町田警察署、町田市役所の合同で、春の全国交通安全運動に向けてのパレード「Berry・Berry スヌーピー交通安全パレード」を実施。一日署長としてスヌーピーを招き、日大三高吹奏楽部、各団体と共に交通安全イベントとパレードを実施しました。
4. 4月12日(土)鶴間公園にて、町田交通安全協会、交通少年団、町田警察署、町田市役所の合同で「春の全国交通安全運動に伴う子供の交通事故防止キャンペーンIN鶴間公園」を実施予定。自転車実技教室や交通安全ブース等で体験してもらい、交通安全を呼びかけます。
5. 4月15日(火)つくし野小学校にて、町田交通安全協会、町田警察署合同による新入学児童を対象とした歩行訓練を実施予定。

南大沢交通安全協会における春の全国交通安全運動に伴う活動について

運動期間：4月6日（日）～4月15日（火）

項 目		
推 進 事 項	(1) こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践 (2) 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進 (3) 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底 (4) 二輪車の交通事故防止	
行 事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全のつどい (3/23) ・ 南大沢警察署、南大沢交通安全協会出陣式 (4/6) ・ 南大沢交通安全イベント (4/6) 高齢者に対する反射材直接貼付活動 (4/10) ・ 高齢者運転実技教室 (4/14) ・ トラックストップ作戦 (4/15) ・ 歩行訓練：高嶺小 (4/10) 片倉台小 (4/11) 由井三小 (4/14) 上柚木小 (4/15) 	
具 体 的 活 動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各支部の交通指導員を中心とする街頭活動 ・ 各種交通安全キャンペーン ※ 各種キャンペーン・交通安全イベント等については、南大沢警察署と連携を取り効果的に実施する。	
広 報 用 品 名	部 (回・個) 数	主 な 内 容
パンフレット チラシ	ポスター (350部) チラシ (43,000部)	リーフレット・ポスター・チラシ 配布 ①支部 ②運輸部・安管部各事業所 ③各家庭 (新聞折り込み) ④各町内会回覧 (つどい)
活 動 拠 点 立 看 板	31 (町田 2)	「全国交通安全運動推進本部」の立看板を拠点のテント脇に設置 ① 小山支部：小山長池トンネル南交差点 (小山上沼公園) ②相原支部：坂下交差点 (16号バイパス高架下)
そ の 他	街頭活動中の受傷事故防止	